「くさかみ」

～高丘中学校通信～　　令和4（2022)年 10月 3日　第6号

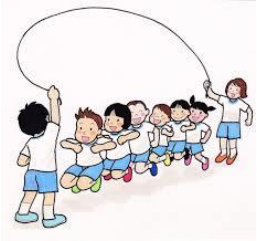
素晴らしい体育大会でした

校内に深く根をおろしているクスノキやサクラの木の葉が地面に落ち、鮮やかな葉のじゅうたんが広がっています。学校も秋が深まって来ています。

ところで、９月17日（土）、曇り空で少し風が吹く中でしたが、「第７６回体育大会」を行うことができました。新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年まで、学年別など、さまざまな工夫を行いながら開催する中、今回、半日ではありましたが、全校生が集い、保護者等の方々にも観覧していただく中で、実施ができました。

当日は新型コロナウイルス感染拡大予防対策も講じながら、延べ500人をこえる保護者、地域の方々にも観覧していただき、本当にありがとうございました。

３年生の生徒が考案した、「力戦奮闘～全力で戦い、全力で楽しむ～」のスローガンのもと、６０m走・１００m走、男女混合リレーや4×１００m・4×２００mリレーなどの競走競技では、「一生懸命走る姿」「転倒しても起き上がり走り続ける姿」「差が開いても諦めず、最後まで懸命に走る姿」が見られました。また、玉入れでは「それぞれ工夫こらし、籠に吸い込まれるように球が入っていく姿」が見られました。さらに、学年演技。１、２年生はＲＥＩＷＡ　ＪＵＭＰ＜大縄跳び＞で、「声を合わせて大縄を跳ぶ姿」「跳び終えた後の笑顔」が印象的でした。３年生はＲＩＺＩＮ，ＢＴ３＜棒引き＞で、「さすが最上級生」と思わせる迫力ある演技を見せてくれました。どの競技、演技も大変すばらしいものでした。これまでの練習、そして、体育大会で深まった全校生・学年・クラスの絆を今後の学校生活にいかしてください。



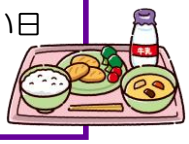
以下は各学年の成績（１位、２位のみ）です。

３年生	優勝	３年３組	準優勝	３年2組
２年生	優勝	２年１組	準優勝	２年3組
１年生	優勝	１年１組	準優勝	１年3組

10月の行事予定

４日（火）　弁論大会（１・２年生）
７日（金）　教育相談開始　～18日
８日（土）～９日（日）　地域社会的行事
１７日（月）～１８日（火）　中間考査
１９日（水）　人権教育発表会

今月の登校日で給食のない日
全学年：１７日（月）
（中間考査１日目）



【１１月の主な予定】
・２日（水）　文化発表会
・７日（月）～１１日（金）
　　トライやるウィーク（２年）
・22日（火）～25日（金）　期末考査

「ええこと言うなぁ・・・」と褒められて考えたこと

ちょっと前に教え子（男の子）に会いました。お互いの近況報告や情報交換をして、彼の相談に答えたら、「先生！ええこと言うなぁ。さすがやなぁ！」と褒められた（？）おだてられているのかもしれないが、その言葉を聞いて、悪い気はしなかった。『そんなことないで。おちょくるなや』と言った後、こう答えた。『俺が言うた言葉は、お前が俺に言わした言葉やで』と。「先生かっこえぇ。今日も名言連発や！」と言い残し、彼は去っていった。

私は、自分が名言を連発しているなどと一度も思ったことはない。私の言葉を聞いて、そう感じてくれた生徒（人）がいるのなら、それは、その人が教えてくれたこと　その人と一緒に生きて感じられたこと　ずっと覚えていてほしいと思ったこと　を自分が言葉として発しただけだ。だから、私が言った名言（？）は、私の言葉を受け取った人の言葉だと思っている。

「いつ死ぬかわからないから、今をしっかり生きなきゃダメだ」とか
「いつ会えなくなるかわからないから、伝えられる時に想いを伝えておかなきゃダメだ」とかよく言われているが、そんな言葉を自分の胸におしあててみた時に、心に思っていることを素直に表現することを面倒に思ったり、大切な人に伝えていないことがたくさんあることに気づく。

「時空を越えて、伝わるメッセージを受け止められる心を持ちたい。」と６月号で記した。受け止める心も大切だが、発信することも同じくらい大切だ。

自分の生きていく場所だから、言葉にして伝えなければ・・・「ありがとう」
いつか自分がこの世を去っても、自分がこの世界に確かに存在していたことを
自分がこの世界でどう生きていたかってことを
いつか思い出してくれますように・・・
いつまでも自分を覚えていてくれますように・・・

普段、何気なく発している言葉は、誰かの心で「自分が生きた証」として永く生き続けるかもしれない。